

夢・愛情あふれるXマス

サンタが街にやってくるin東京

「サンタさんへの手紙」作品展



「サンタが街にやってくるin東京」(主催:日本・フィンランドサンタクロース協会、後援:フィンランド郵政/サンタクロース中央郵便局/フィンランド大使館/日本郵政/日本郵便/郵便局会社)のオープニングセレモニーが十一月十三日、東京・大手町の通信総合博物館(ていげん)で開催された。

来賓として、長谷川憲正前参議院議員(元フィンランド大使)、フィンランド郵政切手センターのマルック・ペンティネン所長、エエロ・ヒエロカフオ輸出部長、シルパ・ゴジンスキー商品部



サンタと一緒にテープカット
(左へ)長谷川前参院議員、山口東京支社長、関口館長
(右へ)ペンティネン所長、勝野東京支社長、岩田専務理事

たちからたくさんの手紙が届く。楽しいクリスマスを迎えられることを、長谷川前参院議員が「サンタさんは子どもたちにプレゼントをあげるとも、大人にも夢や希望、生きる力を与えてくれる。いっぱい幸せが来るよう願っている」と語り、テープカットが行われた。

サンタクロース中央郵便局のタイナ・オッリラ局長が、「サンタさんへの手紙をきくと預かって帰る」とあいさつ。全日本から届いた手紙が、子どもトントからサンタと目目押し。

福島県から母親と来たという少女(小学生)は、自分の作品の前で足を止めてうれしそうに眺めていた。作品展示発表会は十日(十四日)までの来場者は約四千人と大盛況。

また特別企画「手紙を書いてサンタを街に呼ぼう」の結果は十一月三十日に発表される。

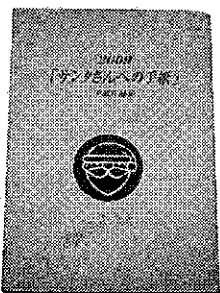


サンタと子どもたちの心温まる交流



長、勝野成治日本郵便常務執行役員東京支社長、山口一弥郵便局会社常務執行役員東京支社長、通信総合博物館郵政資料館の関口孝司館長が出席。そこにサンタが加わった。

「2009『サンタさんへの手紙』作品集」(定価:二五〇〇円)も、日本・フィンランドサンタクロース協会(〒422-8002・静岡市駿河区谷田四〇一〇一A 1F/電話054-4655-0708)から発行されている。



子どもトントが手渡した手紙を袋に詰めるサンタとサンタクロース中央局のオッリラ局長(左)④

2009「サンタさんへの手紙」作品集④